

表17 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）新潟県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	55
回収施設数	54
ベッドサイドコンソール台数	2,003
同時透析	1,985
最大収容	5,858

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	83	678	173	8	0	85	1,027
兼務	87	37	121	75	60	17	397
合計	170	715	294	83	60	102	1,424

透析患者数（施設調査票より）							
治療方法		通院	入院	合計			
治療方法 単独	血液透析（HD）	4,129	(85.7)	269	(94.7)	4,398	(86.2)
	血液透析濾過（HDF）	531	(11.0)	12	(4.2)	543	(10.6)
	血液濾過（HF）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	血液吸着透析	23	(0.5)	0	(0.0)	23	(0.5)
	在宅血液透析	1	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.0)
	腹膜透析（PD）	117	(2.4)	2	(0.7)	119	(2.3)
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	17	(0.4)	1	(0.4)	18	(0.4)
	週2回のHD(F)等との併用	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	週3回のHD(F)等との併用	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	上記以外の併用	1	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.0)
2016年末透析患者総数				5,103	(100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,232.3
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	864
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	495
2016年PDで新規に透析導入した患者数	37
2016年 新規導入患者総数	532
2016年 透析患者死亡数	429

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	705 (21.7)	349 (19.8)	1,054 (21.0)			1,054 (21.0)
2年～	823 (25.3)	346 (19.6)	1,169 (23.3)			1,169 (23.3)
5年～	749 (23.0)	405 (22.9)	1,154 (23.0)			1,154 (23.0)
10年～	419 (12.9)	260 (14.7)	679 (13.5)			679 (13.5)
15年～	241 (7.4)	154 (8.7)	395 (7.9)			395 (7.9)
20年～	136 (4.2)	100 (5.7)	236 (4.7)			236 (4.7)
25年～	72 (2.2)	61 (3.5)	133 (2.6)			133 (2.6)
30年～	39 (1.2)	42 (2.4)	81 (1.6)			81 (1.6)
35年～	47 (1.4)	27 (1.5)	74 (1.5)			74 (1.5)
40年～	24 (0.7)	21 (1.2)	45 (0.9)			45 (0.9)
合計	3,255 (100.0)	1,765 (100.0)	5,020 (100.0)			5,020 (100.0)
不明		1	1			1
記載なし						
総計	3,255	1,766	5,021			5,021
平均	7.85	9.47	8.42			8.42
標準偏差	8.41	9.42	8.81			8.81

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	47年9ヶ月